

## こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

司 会：丸木記念福祉メディカルセンター 松本 千秋  
はじめに：日本看護協会 看護研修学校 小澤 賀子



### プログラム

#### 1. 実践報告

- ① 鹿児島市医師会病院 濱田 亜弥
- ② 関西医科大学香里病院 三浦利恵子
- ③ 岡山大学病院 藤田 泰嗣

#### 2. 質疑応答・フリーディスカッション



## こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

### 趣旨

3つの施設より  
「WHO式手指衛生手技の6stepの導入」「5つの瞬間の教育」「他職種の教育」について  
失敗談も交えた事例紹介  
ざっくばらんに対談しながら教育活動のヒントをShareする



### 【到達目標】

1. 手指衛生教育活動を共有し、自施設での手指衛生教育活動のヒントを得ることができる
2. 「5つの瞬間」や「6つのstep」を導入するための第一歩を踏み出せることができる



## 内容

- いざ自分が研修を一から考えておこなうとなると活動する第一歩が難しい
- なかなか良いアイデアも浮かばず、マンネリ化してしまう
- 他職種を巻き込む良い方法が見つからない



6stepを推進するにあたりどんな工夫をしているの？  
他の施設はどのように他職種を巻き込みながら教育しているの？

**失敗談も含め私の施設ではこんな教育をしていますという事例を紹介します  
ざっくばらんにディスカッションしていきましょう**



2025年 WHO世界手指衛生の日 を祝おう！オンラインセミナー

【第2部】こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

| 時間                  | 内容                                    | 発表者               |
|---------------------|---------------------------------------|-------------------|
| 19 : 20～<br>19 : 38 | 1. WHO式手指衛生手技の6stepの導入                | 鹿児島市医師会病院 濱田 亜弥   |
|                     | 2. 介護・福祉施設等の手指衛生教育<br>- 現場と一緒に考えてみた - | 関西医科大学香里病院 三浦 利恵子 |
|                     | 3. 放射線技師さんへの手指衛生教育                    | 岡山大学病院 藤田 泰嗣      |
| 19 : 40～<br>19 : 45 | グループのメンバーで対談                          |                   |
| 19 : 45～<br>19 : 55 | 参加者からの質疑応答（チャットでお願いします）               |                   |





2025年 WHO世界手指衛生の日 を祝おう！オンラインセミナー

【第2部】こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

## はじめに



公益社団法人日本看護協会 看護研修学校

小澤賀子



| 1.物品設備        |     | 2.研修教育          |     | 3.測定評価        |     | 4.現場掲示      |     | 5.組織文化         |     |
|---------------|-----|-----------------|-----|---------------|-----|-------------|-----|----------------|-----|
| 質問            | 配点  | 質問              | 配点  | 質問            | 配点  | 質問          | 配点  | 質問             | 配点  |
| 1.1o ABHR:POC | 50  | 2.1a 研修頻度       | 20  | 3.1o物品の評価     | 10  | 4.1a適応ポスター  | 25  | 5.1aHHチーム結成    | 5   |
| 1.2o シンク:病床   | 10  | 2.1b 個人受講歴確認    | 20  | 3.2a適応の評価     | 5   | 4.1b消毒ポスター  | 15  | 5.1bHHチーム参集    | 5   |
| 1.3o 清潔な流水    | 10  | 2.2a Guidelines | 5   | 3.2b手技の評価     | 5   | 4.1c手洗いポスター | 10  | 5.1cHHチーム活動    | 5   |
| 1.4o 手洗い石けん   | 10  | 2.2b TecRefMan  | 5   | 3.3aABHR消費量   | 5   | 4.2o掲示物点検管理 | 15  | 5.2a院長支持       | 10  |
| 1.5o 手拭ペーパー   | 10  | 2.2c WhyHowWhen | 5   | 3.3b石けん消費量    | 5   | 4.3oその他ポスター | 10  | 5.2b診療部長支持     | 5   |
| 1.6o 物品購入予算   | 10  | 2.2d Gloves     | 5   | 3.3cABHR>20L  | 5   | 4.4oリーフレット  | 10  | 5.2c看護部長支持     | 5   |
| 追加 施設改善計画     | 5   | 2.3o 指導者の活動     | 15  | 3.4a直接観察頻度    | 15  | 4.5o他リマインダー | 15  | 5.3o5月キャンペーン   | 10  |
| 合計            | 100 | 2.4o 観察者の評価     | 15  | 3.4b直接観察遵守    | 30  | 合計          | 100 | 5.4aHHリーダー     | 5   |
|               |     | 2.5o 研修予算       | 10  | 3.5a直接観察即FB   | 5   |             |     | 5.4bHHお手本      | 5   |
|               |     | 合計              | 100 | 3.5bi経時的FB現場  | 7.5 |             |     | 5.5a患者情報提供     | 5   |
|               |     |                 |     | 3.5bii経時的FB管理 | 7.5 |             |     | 5.5b患者参加企画     | 10  |
|               |     |                 |     | 合計            | 100 |             |     | 5.6ae-learning | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 5.6bHH目標       | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 5.6c施設内取組共有    | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 5.6d定期的情報提供    | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 5.6e個の責任を問う    | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 5.6f新人バディ制度    | 5   |
|               |     |                 |     |               |     |             |     | 合計             | 100 |





| 2.研修教育          |     |
|-----------------|-----|
| 質問              | 配点  |
| 2.1a 研修頻度       | 20  |
| 2.1b 個人受講歴確認    | 20  |
| 2.2a Guidelines | 5   |
| 2.2b TecRefMan  | 5   |
| 2.2c WhyHowWhen | 5   |
| 2.2d Gloves     | 5   |
| 2.3o 指導者の活動     | 15  |
| 2.4o 観察者の評価     | 15  |
| 2.5o 研修予算       | 10  |
| 合計              | 100 |

## 2.研修教育

| 質問              | 配点  |
|-----------------|-----|
| 2.1a 研修頻度       | 20  |
| 2.1b 個人受講歴確認    | 20  |
| 2.2a Guidelines | 5   |
| 2.2b TecRefMan  | 5   |
| 2.2c WhyHowWhen | 5   |
| 2.2d Gloves     | 5   |
| 2.3o 指導者の活動     | 15  |
| 2.4o 観察者の評価     | 15  |
| 2.5o 研修予算       | 10  |
| 合計              | 100 |

## 目標

- **全職員が手指衛生に関する正しい知識を継続的に学べるようにする**
- 手指衛生プログラムを効果的に推進するために必要な人材を育成する

| 2.研修教育          |     |
|-----------------|-----|
| 質問              | 配点  |
| 2.1a 研修頻度       | 20  |
| 2.1b 個人受講歴確認    | 20  |
| 2.2a Guidelines | 5   |
| 2.2b TecRefMan  | 5   |
| 2.2c WhyHowWhen | 5   |
| 2.2d Gloves     | 5   |
| 2.3o 指導者の活動     | 15  |
| 2.4o 観察者の評価     | 15  |
| 2.5o 研修予算       | 10  |
| 合計              | 100 |

## 目標

- 全職員が手指衛生に関する正しい知識を継続的に学べるようにする
- 手指衛生プログラムを効果的に推進するために必要な人材を育成する

## 研修内容

- 医療関連感染の定義、その影響と疾病負荷
- 医療関連感染病原体の主な伝播様式
- 医療関連感染の予防と手指衛生が果たす重要な役割
- **手指衛生の適応（手指衛生の5つの瞬間）**
- **手指衛生の正しい手技**

# 手指衛生の5つの瞬間

いつ？

## 「わたしの手指衛生の5つの瞬間」

医療エリア ● 不特定多数由来の微生物が、比較的少数表面に存在

患者ゾーン ●●● 目の前の患者由来の微生物が、多数、密に表面に存在



手袋の使用の有無に関わらず  
上記全ての「手指衛生の瞬間(適応)」において  
手指衛生を行う必要があります。

# 手指衛生の正しい手技

どのような手順で？

手指衛生の基本は手指消毒！目に見える汚れがあれば手洗いを  
必要時間：下記手指消毒手順全体で20-30秒

## WHOの6 stepsによる手指消毒手順

右左とあるところは、左右の手を途中でくみかえます



## 手指衛生

なぜ？ どのように？ いつ？

WHO手指衛生ガイドライン2009を参考に一部改定

### なぜ？

・毎日世界中で何千人もの人が医療関連感染により命を落としています。

・医療における病原微生物の主たる伝播経路は「手」です。

・このため、危険な病原微生物の伝播による医療関連感染を防ぐために、手指衛生は最も重要な対策です。

・このパンフレットには、どのように、いつ、手指衛生を行うのが書かれています。

### どのような方法？

・肉眼的な汚染がない限り、日常的な手指衛生は擦式アルコール製剤による手指消毒を選択します。流水と石けんによる手洗いは、短時間かつ高い効果が得られ、肌荒れの原因にもなりにくいためです。

・流水と石けんによる手洗いは、肉眼的な汚れや血液などの体液の付着がある場合、または医療従事者本人がトイレを使用した後に行います。

### だれ？

・全ての患者の直接的に関係する技術で、正しく行います。

### どのような手順？

**手指衛生の基本は手指消毒！目に見える汚れがあれば手洗いを**  
必要時間：下記手指消毒手順全体で20-30秒

### WHOの 6 steps による手指消毒手順

右左とあるところは、左右の手を途中でくみかえます



## 全般的なツール

多角的戦略の概要説明（導入編）

用語集

HHSAF※

HHSAFスコア入力ツール

| 1. 物品設備           | 2. 研修教育                  | 3. 測定評価            | 4. 現場掲示                  | 5. 組織文化                        |
|-------------------|--------------------------|--------------------|--------------------------|--------------------------------|
| 病棟インフラ調査          | 手指衛生改善推進 担当者用スライド        | テクニカルリファレンスマニュアル   | 5つの瞬間ポスター                | 管理者に手指衛生改善を推奨するお手紙             |
| 手指消毒剤の導入計画と原価計算   | 教育担当者、観察者、医療従事者用 研修スライド  | 手指衛生直接観察フォーム       | 手指消毒手順ポスター               | 管理者に手指衛生改善計画への支持と支援を求めるお手紙     |
| 手指消毒剤現地製造 案内 推奨処方 | 手指衛生教育動画                 | 遵守率計算フォーム          | 手洗い手順ポスター                | 患者・患者団体と共に取り組むための案内            |
| 石けん・手指消毒剤消費量調査    | 教育動画と組み合わせるスライド          | 即時フィードバック報告書       | '手指衛生：なぜ・どのように・いつ'パンフレット | 改善を続けるために追加できる取り組み             |
| 手指消毒剤耐索性調査法1      | テクニカルリファレンスマニュアル         | 病棟インフラ調査           | 「手指衛生：なぜ・どのように・いつ'パンフレット | '命を守る：きれいな手で'プロモーション動画         |
| 使用中/導入予定製剤の評価     | 手指衛生直接観察フォーム             | 石けん・手指消毒剤消費量調査     | 「手指衛生手順」5つの瞬間」イラスト       | 世界手指衛生の日 主催ポスター                |
| 手指消毒剤耐索性調査法2      | 「手指衛生：なぜ・どのように・いつ'パンフレット | 医療従事者 認識調査         | 「世界手指衛生の日 主催ポスター         | SAVE LIVES Clean Your Hands 登録 |
| 製剤間比較             | 手袋の使用に関するリーフレット          | 管理者 認識調査           | 世界手指衛生の日 主催ポスター          | 2024年世界手指衛生の日                  |
|                   | 5つの瞬間ポスター                | 医療従事者 知識調査         |                          |                                |
|                   | 手指衛生「5つの瞬間」サポートブック       | 手指消毒剤耐索性調査法1       |                          |                                |
|                   | 「手指衛生手順」5つの瞬間」イラスト       | 使用中/導入予定製剤の評価      |                          |                                |
|                   |                          | 手指消毒剤耐索性調査法2       |                          |                                |
|                   |                          | 製剤間比較              |                          |                                |
|                   |                          | データ入力ツール           |                          |                                |
|                   |                          | 入力ツール説明書           |                          |                                |
|                   |                          | 結果報告用スライド          |                          |                                |
|                   |                          | 主要な科学的な文献          |                          |                                |
|                   |                          | 改善を続けるために追加できる取り組み |                          |                                |

いつ？

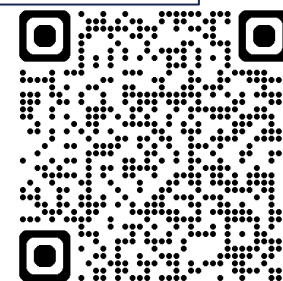
## 「わたしの手指衛生の5つの瞬間」

医療エリア 不特定多数由来の微生物が、比較的少数表面に存在

患者ゾーン 目の前の患者由来の微生物が、多数、密に表面に存在



手袋の使用の有無に関わらず上記全ての「手指衛生の瞬間(適応)」において手指衛生を行う必要があります。





2025年 WHO世界手指衛生の日 を祝おう！オンラインセミナー

【第2部】こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

# 「WHO式手指衛生手技の 6stepの導入」



施設名：鹿児島市医師会病院

実践報告者：濱田 亜弥

## ➤ TTT (Train the trainers Hand Hygiene Japan) へ参加

- WHO手指衛生多角的戦略の重要性と理解出来ていないことを痛感
- 2022年よりWHO手指衛生多角的戦略開始
  - ※6ステップを変更をすぐには取り入れず
    - COVID-19禍に手順を変えることに躊躇……

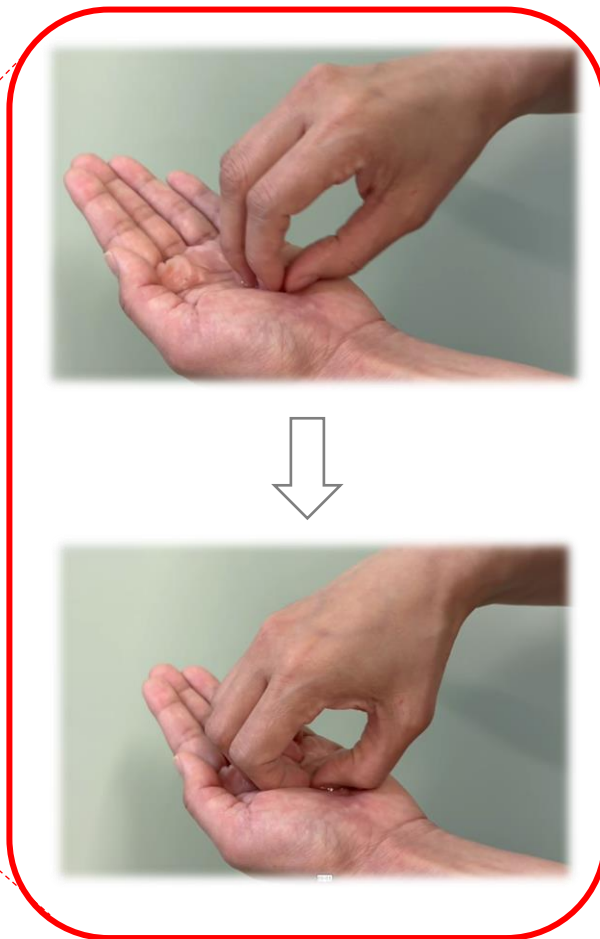


# 現行の手指消毒方法のモヤモヤ

掲示



教育



掲示物（手順表）  
だけで  
理解できるように  
したい



# 6stepを導入したら！

## How to Handrub?

RUB HANDS FOR HAND HYGIENE! WASH HANDS WHEN VISIBLY SOILED

Duration of the entire procedure: 20-30 seconds

1a Apply a palmful of the product in a cupped hand, covering all surfaces;

1b Rub hands palm to palm;

2 Rub hands palm to palm;

3 Right palm over left dorsum with interlaced fingers and vice versa;

4 Palm to palm with fingers interlaced;

5 Backs of fingers to opposing palms with fingers interlocked;

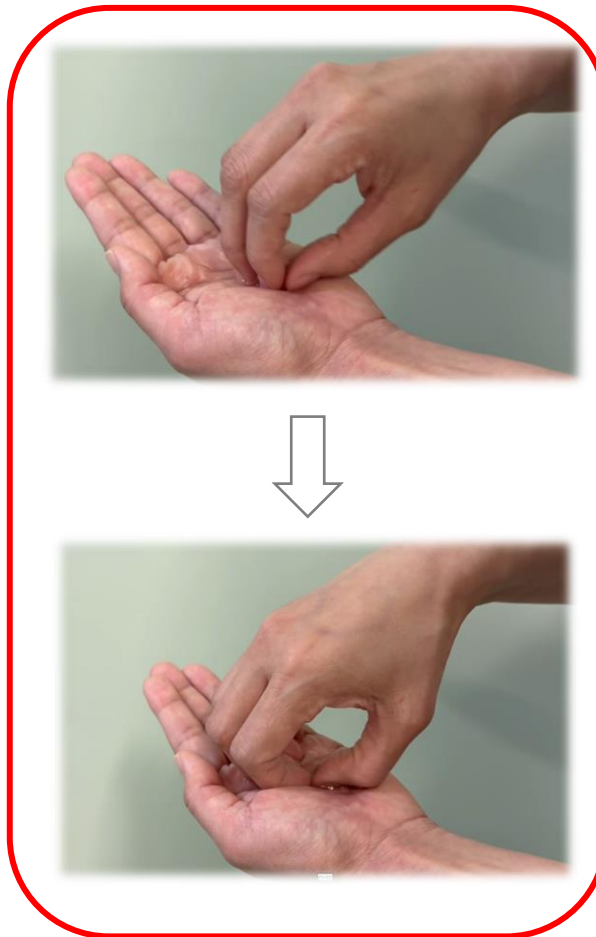
6 Rotational rubbing of left thumb clasped in right palm and vice versa;

7 Rotational rubbing, backwards and forwards with clasped fingers of right hand in left palm and vice versa;

8 Once dry, your hands are safe.



インターロック



掲示物だけで理解できるのでは！？



## RESEARCH

## Open Access

### Comparison of two alcohol hand rubbing techniques regarding hand surface coverage among hospital workers: a quasi-randomized controlled trial



Yumi Suzuki<sup>1,2\*</sup>, Motoko Morino<sup>2,3</sup>, Ichizo Morita<sup>4</sup> and Sumie Ohiro<sup>3</sup>

Conclusion: The WHO6S was superior to the locally adapted technique regarding hand surface coverage.



➤感染管理専従者との打ち合わせ

- ・掲示物作成
- ・変更後の教育計画



➤病院上層部へ報告・承認、委員会やリンクナース会等での広報

# 6step手指消毒手順の掲示イラストの検討



# Adapt to Adopt

Dr.Didier Pittet

# 6step手指消毒手順表と手洗い調査票の作成



2015年



2025年

# 6step導入にむけての手洗い指導表の変更

手洗い調査用 手洗い指導表

左手 右手

② 両手の爪・指先にすり込む  
③ 手のひらに塗り広げる  
④ 両手の甲と指の間に擦り込む  
⑤ 指の間は両手を組んで擦り込む  
⑥ 両手の親指・付け根に擦り込む  
⑦ 両手首に擦り込む

| 洗い残し塗り残し部位 | 手洗い手順対応部位 | 洗い残し塗り残し部位 | 手洗い手順対応部位 |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1          | → ②       | 6          | → ③       |
| 2          | → ④       | 7          | → ③⑤      |
| 3          | → ⑥       | 8          | → ③⑤      |
| 4          | → ④       | 9          | → ③④      |
| 5          | → ④       | 10         | → ⑦       |



手洗い調査用 手洗い指導表

① ② ③  
④ ⑤ ⑥

| 洗い残し塗り残し部位 | 手洗い手順対応部位 | 洗い残し塗り残し部位 | 手洗い手順対応部位 |
|------------|-----------|------------|-----------|
| A          | → ①       | E          | → ③       |
| B          | → ②       | F          | → ⑤       |
| C          | → ②       | G          | → ⑥       |
| D          | → ④       |            |           |

2025年5月のキャンペーンにあわせて6ステップ導入予定でしたが・・・

ご清聴ありがとうございました



The poster features the K.M.A.H. logo at the top left, with the text "Kagoshima Medical Association Hospital". To the right, it says "World Hand Hygiene Day 2025". Below this, there are several icons: a hand with a question mark, a hand with a virus, a hand with a warning sign, and a hand with a play button. The main text in the center reads "鹿児島市医師会病院" (Kagoshima Medical Association Hospital), followed by "手袋は必要な時もある・・・" (Gloves are also necessary at times...). Below that, it says "でも、いつも必要なのは**手指衛生**" (But, what is always necessary is **hand hygiene**). At the bottom, it states "当院はWHO手指衛生キャンペーンの参加施設です！" (Our hospital is a participating facility for the WHO hand hygiene campaign!). The bottom right corner features the slogan "SAVE LIVES Clean Your Hands".

今年は手だけの出演



2025年 WHO世界手指衛生の日 を祝おう！オンラインセミナー

【第2部】こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

# 「介護・福祉施設等の手指衛生教育」 ー現場と一緒に考えてみたー



施設名：関西医科大学香里病院

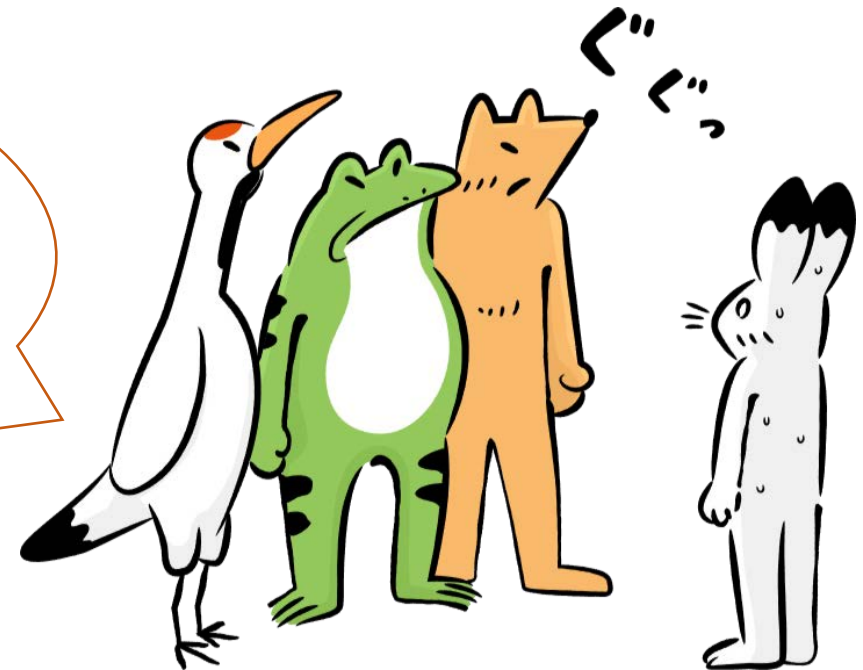
実践報告者：三浦利恵子

# 介護福祉施設での取り組み

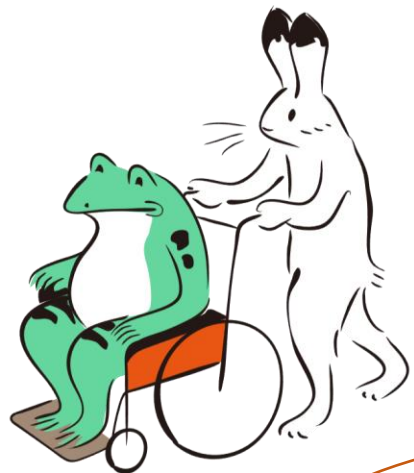
WHO手指衛生多角的戦略を取り組んで

介護施設のことも  
知らんのに偉そうにゆうな！  
手くらい洗ろてるわ

※大阪弁です



# 介護・福祉部門での様々な問題点



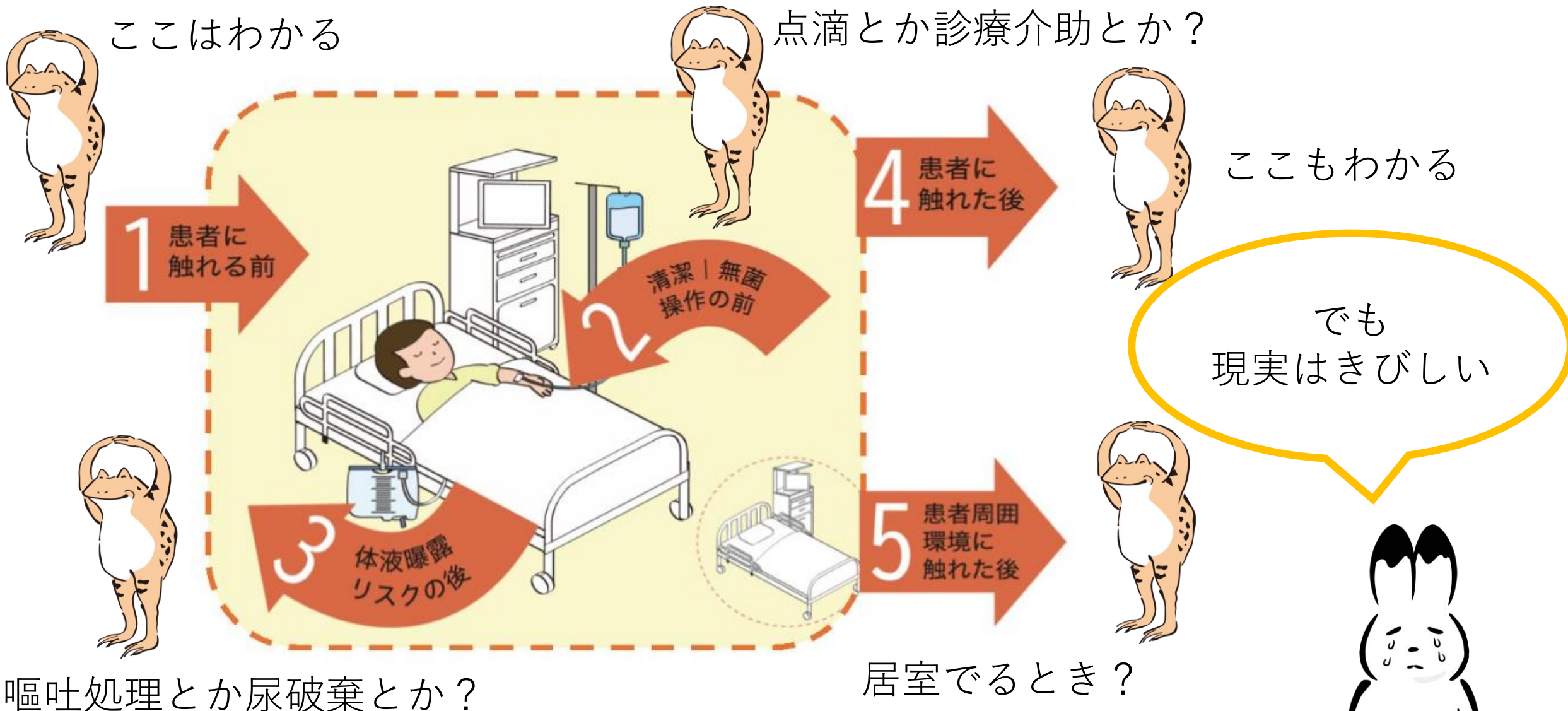
医療と違って、  
いろいろな生活援助の場で、  
どうやって判断したらいいの？

技能訓練生  
それも多国籍

在宅は、ほとんどが  
「患者ゾーン」  
なんですけど？



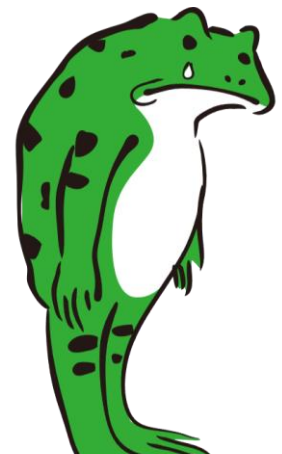
# 悩みどころは、ここでした



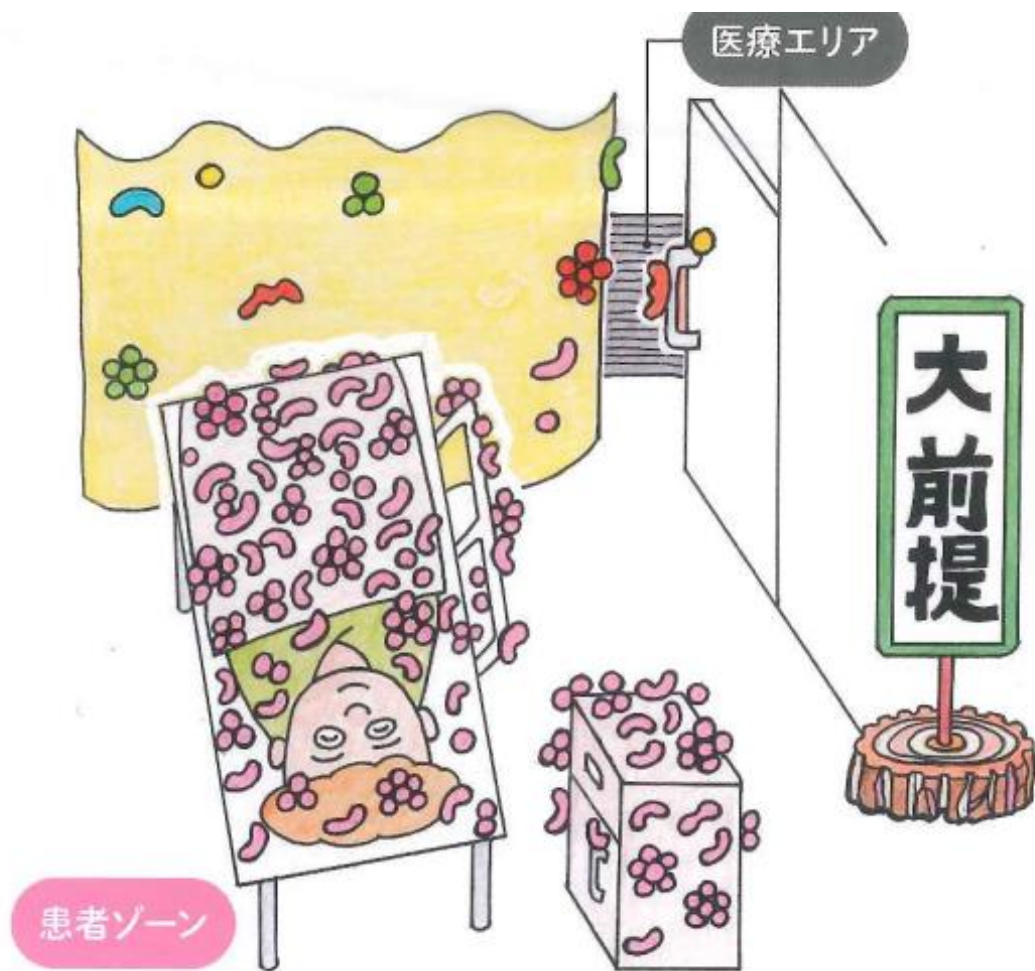
# 医療エリアと患者ゾーンの境界ってどこ？



ココがわからへん！



# 医療エリア・患者ゾーンの考え方



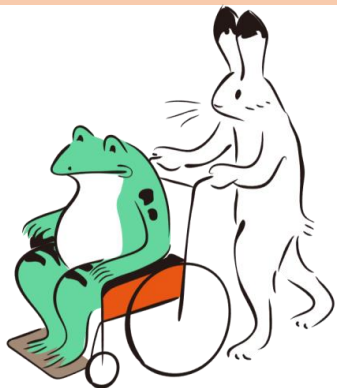
## 医療エリアの考え方

「不特定多数の人の由来の微生物が表面に付着しているエリア」

## 患者ゾーンの考え方

「患者さん由来の微生物がたくさん生息しているエリア」

# 医療エリア・患者ゾーンをどう考えるのか



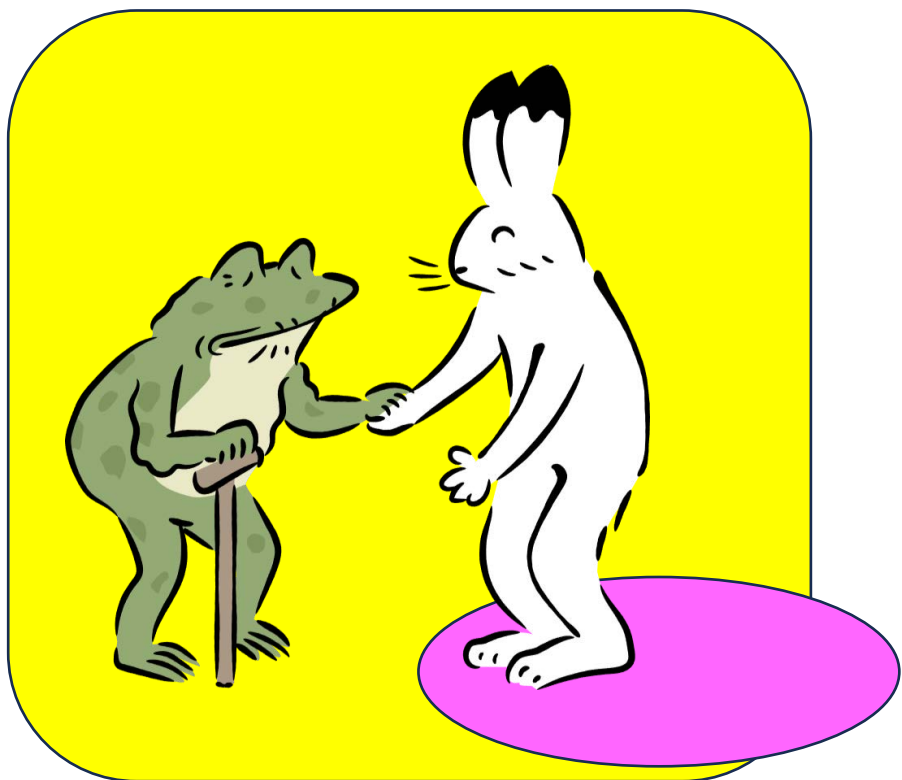
いろいろな生活援助の場で、  
どうやって判断したらいいの？

お作法通りしたいけど・・・

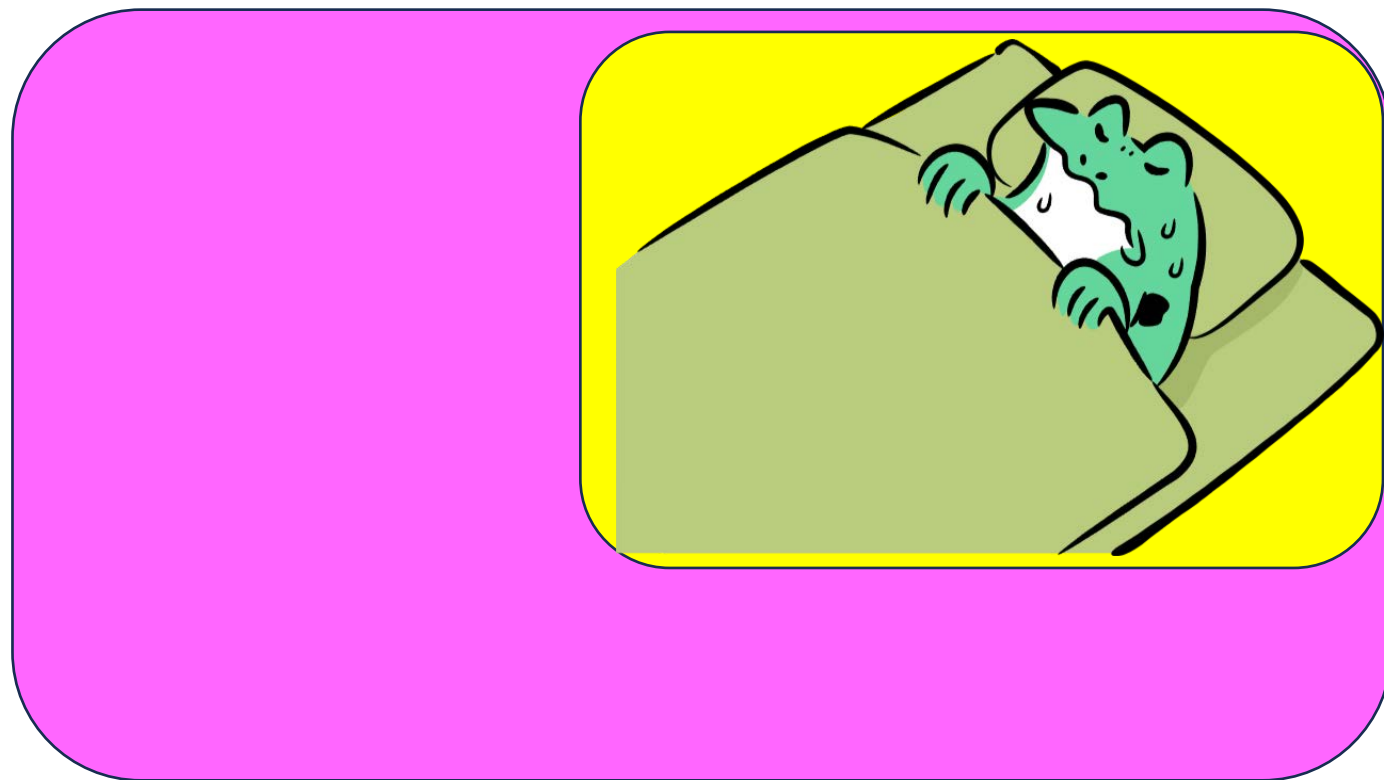
- ・従来型多床室の利用者は？
- ・個室ユニットの介護度の高い寝たきりさんは？
- ・デイルームではどう考えたらいいの？
- ・独居宅に訪問看護。すべてが患者ゾーンでは？
- ・送迎中にも援助あるけど？

# みんなで決めよう！

目標：一番、利用者を病原菌から守れる方法を考える！



独歩や独居は、  
ほとんどが患者ゾーン  
★グループホームや在宅



寝たきりさんは、  
ほとんどが医療エリア  
★特別養護老人ホーム介護度が高い利用者

# みんな決めよう！

訪問看護や在宅医療は？

こんな案ができました

- ・シートを広げて医療エリア
- ・大きなカバンの中

動機付けのために

ほとんどが患者ゾーン

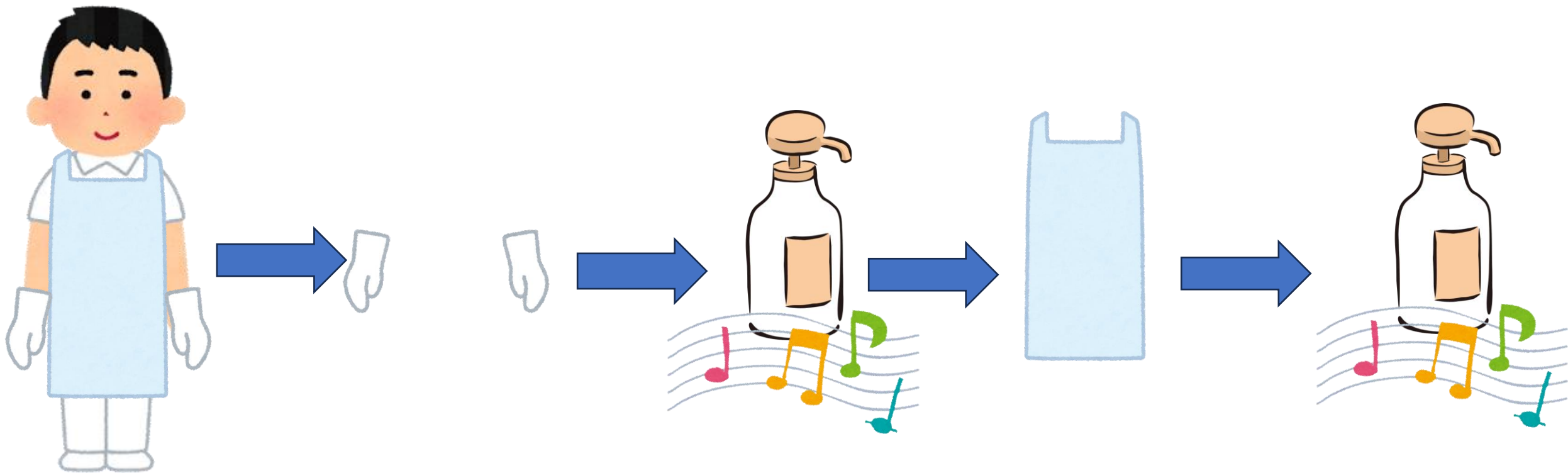
どうやって伝えたらいい？

同じ内容を伝えても、受け止め方がちがう  
講義をしても、理解度は違う



どうやって伝えたらいい？

## 動画マニュアルを活用 必要な手指衛生の個所に音を鳴らす♪



技能訓練生は、動画視聴が多い

# とにかくやってもらおう！



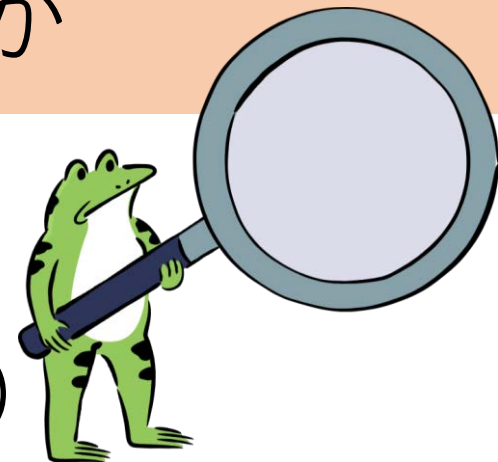
手指衛生が必要なところにマークで表示した



ダムウェーター

# いろいろな問題点をどうするのか

## 行動のしくみを考える



- **きっかけを整備する**（リマイン드의配置）
- 記録をする（結果を可視化する）
- 目標を設定する（達成可能、成功体験を繰り返す）
- 強化するものを設定する（目標達成したらご褒美）

ICNJ2025ランチョンセミナー

佐藤浩二 「目指せ！手指衛生の実践力アップ～行動のしくみを考える～」より引用

なかなか思うようにはいかないですが、  
**Adapt to Adoptで！**



2025年 WHO世界手指衛生の日 を祝おう！オンラインセミナー

【第2部】 こんな風に「5つの瞬間」「WHO式手指衛生の手技」の教育をしています！

## テーマ：「放射線技師さんへの手指衛生教育」



施設名：岡山大学病院

実践報告者：藤田 泰嗣

# 放射線技師さんへの手指衛生教育

きっかけ：ある日のリンスナース会の後、  
放射線部配属の感染リンクナースからの相談がありました・・・



放射線技師さんへも手指衛生を取り組んでもらいたい、  
そのためには教育が必要だと思うんですけど、協力してもらえますか？

具体的に・・・

- ① どんな場面での手指衛生がもっとも必要だと考えているのか？
  - ② 教育の方法について
- について話し合っ、計画を進めていきました。

放射線技師、看護師が担当している診療部門

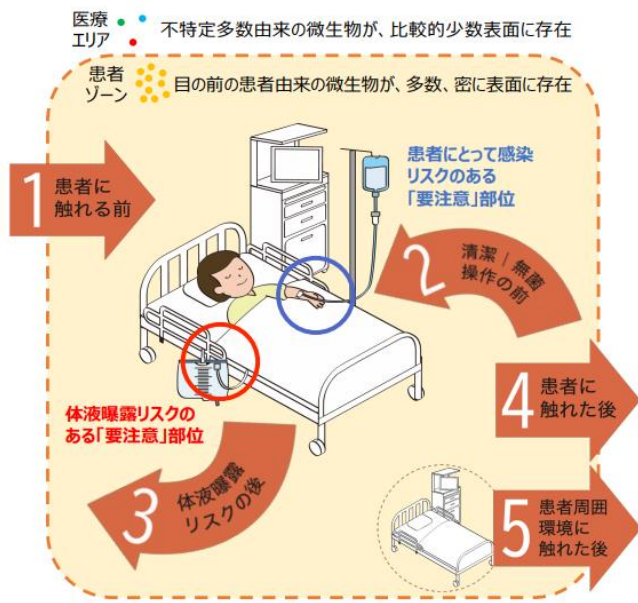


- ✓ 一般撮影室
- ✓ CT撮影室（造影CT撮影での造影剤注射注入が多い）
- ✓ MRI撮影室（造影MRI撮影での造影剤注射注入もある）
- ✓ 核医学検査室（シンチグラフィーなど核同位元素注射がある）
- ✓ 放射線照射治療室（皮膚粘膜が照射によって破綻している患者がいる・入れ歯）

検査中に清潔操作が伴うものが相当件数ある  
血液・体液暴露の頻度も高い

検査中に清潔操作が伴うものが相当件数ある  
血液・体液暴露の頻度も高い

「5つの瞬間」を実際の業務の内容の中に取り入れてもらう必要がある！

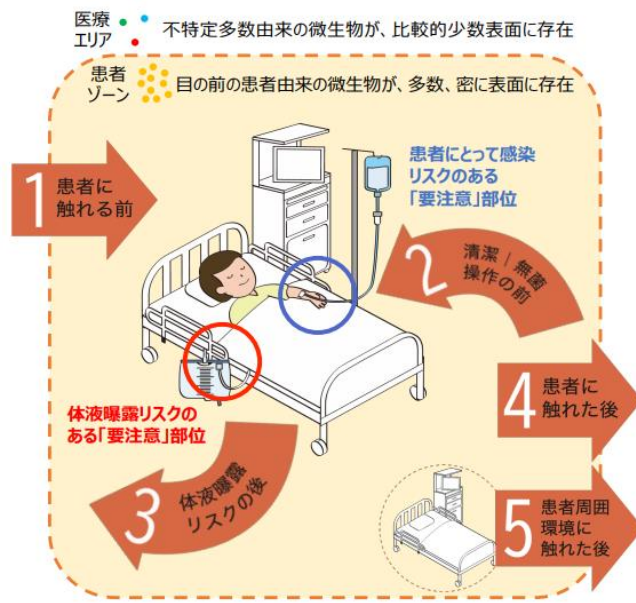


- ① 患者の検査前。
- ② 造影剤を患者側の三方活栓に接続する前。
- ③ 造影剤を患者側の三方活栓から外した後。入れ歯を外したあと。
- ④ 検査の後。
- ⑤ 患者の手荷物を触った後。



検査中に清潔操作が伴うものが相当件数ある  
血液・体液暴露の頻度も高い

## 患者ゾーンをどこまでとするか、設定する必要がある

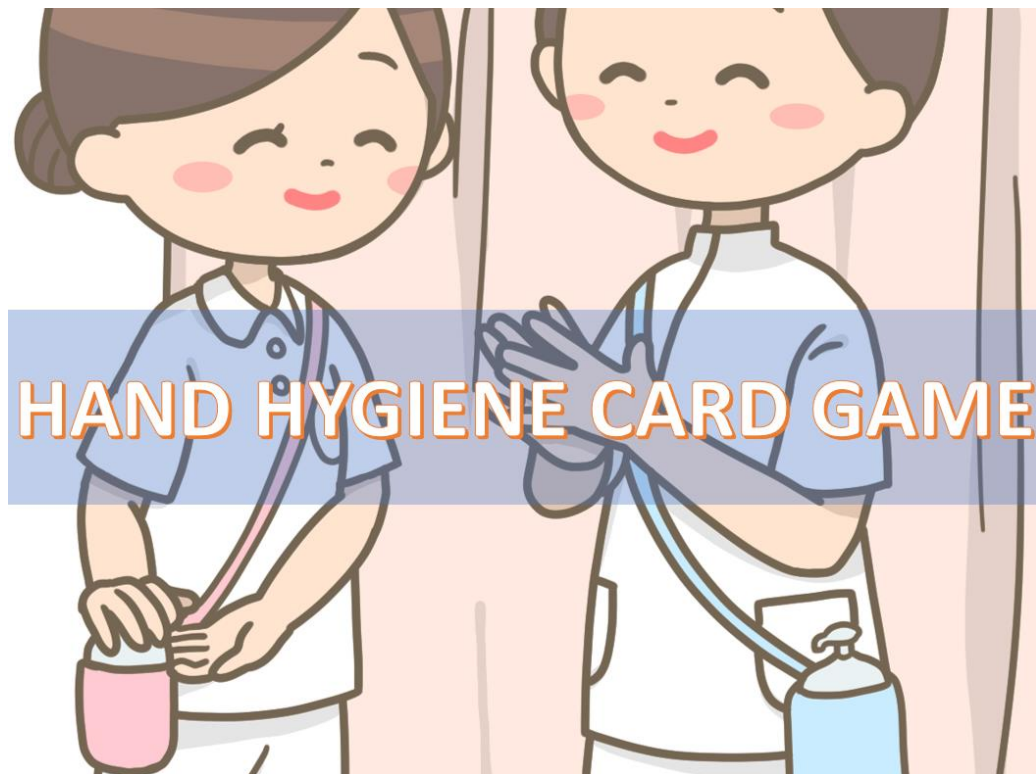


患者本人の周囲のみを患者ゾーンとすれば  
その他が医療エリアとなり  
機械操作をするたびに手指衛生が必要となる。  
患者の撮影範囲を設定するため、  
機械と患者の往復が多い現場では不向き

であれば、  
検査室全体を患者ゾーンとして、  
検査後、高頻度接触表面を消毒する。  
その都度の手指衛生は必要としない方が  
現実的かな・・・



この点を踏まえて、造影CT撮影の手順における場面で手指衛生カードゲームを作成しました。



# 放射線技師さんへの手指衛生教育

患者ゾーン

検査技師長さん



患者ゾーン

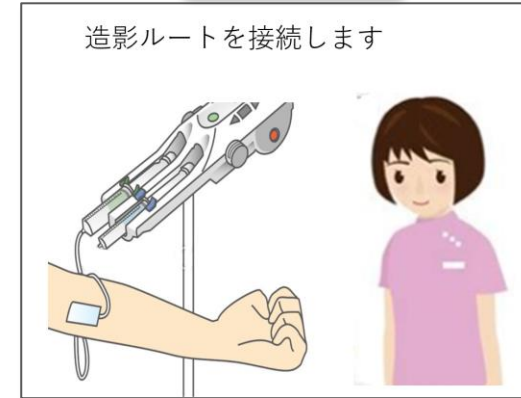


患者ゾーン



副検査技師長さん

患者ゾーン



## 造影CTの流れ



**患者接触前**  
環境や医療者の菌を患者に伝播しないように



血液・体液暴露後  
患者の持つ病原体を環境・周囲に拡げないため



清潔操作前  
患者の不必要な感染を防ぐため



血液・体液暴露後  
患者の持つ病原体を環境・周囲に拡げないため

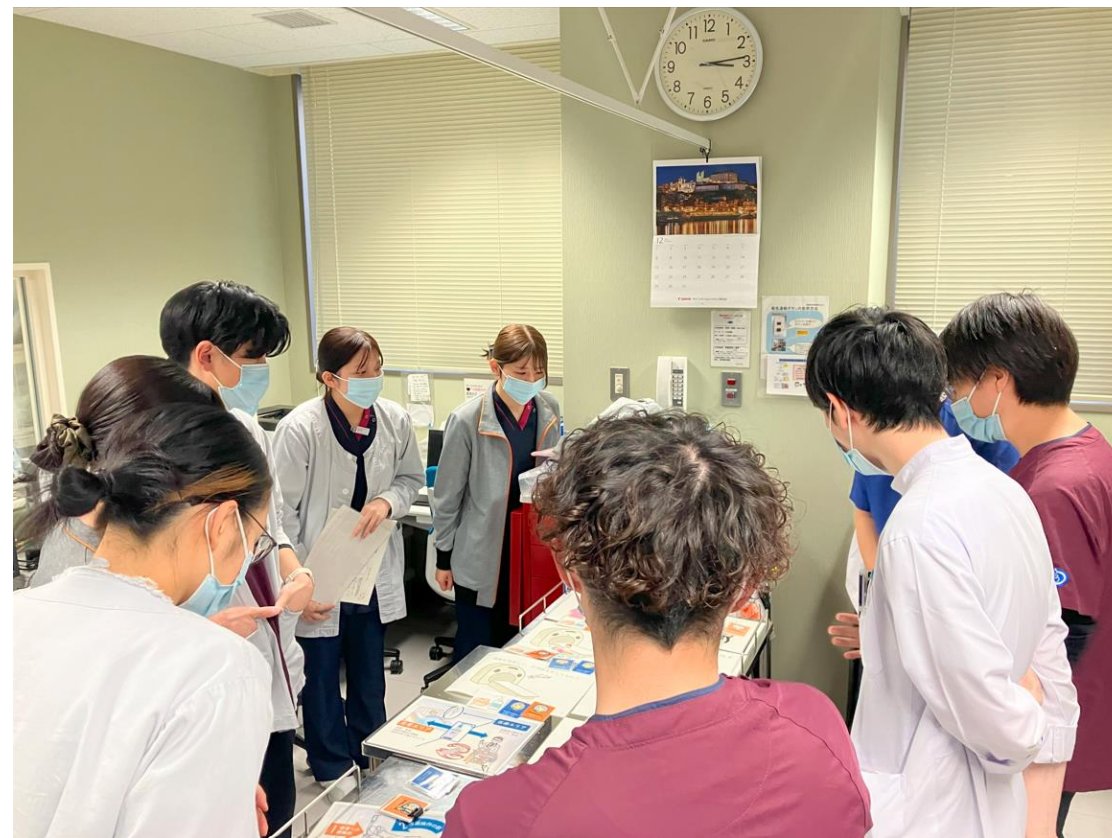
手指衛生が必要な瞬間を参加者で共有しながら学ぶことができる！

# 放射線技師さんへの手指衛生教育

カードゲームの理解度を深めるため、放射線部の看護スタッフの皆さんともカードゲームをしました



リンクナースやICN とディスカッションしながら楽しくカードゲームをしているCT,一般撮影室の放射線技師さんたち



## そこで挙がった意見や感想

- ✓ こんなに手指衛生をする機会があるんじゃないなあ
- ✓ いざ、実際にしようとするとなかなか難しいものじゃないなあ
- ✓ 共通の認識をもつとると思ったけど、違うものじゃないなあ
- ✓ すぐ手元にないと、手指衛生できんなあ



放射線技師さんの業務の動線上にアルコールを置こう！

## 実際のアルコール設置場所



## 今後の課題

- ✓ 継続した手指衛生教育
- ✓ アルコールを使いやすい環境を整備する
- ✓ 手指衛生遵守率を直接観察法でサーベイランス
- ✓ アルコール使用量をモニタリング
- ✓ 放射線技師長を巻き込んだ組織文化の醸成

